

平成30年度事業報告

I. 事業概要

本学園は、教育基本法・学校教育法並びに私立学校法に基づいて、「寄付行為」で知的障害女子に学校教育を施すことを目的に「いずみ高等支援学校」の設置運営を位置付け、これまで継承してきました。

平成30年度は、学校創立56年目の平成最後の意義ある年として良き伝統と歴史を育み歩み続け実践してまいりました。私自身も本学園責任者として、これまでのとおり当年度も内外共に活発に行動する継続性を重要と心得、国会、文部科学省、宮城県及び仙台市そして仲間の学校等関係機関に色々な機会を捉え随時訪問し、尚一層の見聞を広め、また本校の宣伝と理解を仰ぐことに努め、更なる成果が上がったことを感じているところであります。関係各位のご支援ご協力に改めて感謝を申し上げる次第であります。

私立特別支援学校として全国唯一で、女子のみの高等部（本科・専攻科）単置で、教育課程は領域・教科を合わせた指導と家庭科を中心とした編成の、「学習即生活・生活即学習」を目指した教育実践を継続踏襲してきました。

更には、学校教育法第78条に基づき、創立当初から寄宿舎付設で広域的受入れを可能として、学校・寮連携による24時間体制のもと、集団生活を通して自立心と生活力をより高める指導を実践しながら、これらを特色として位置づけ社会全体・保護者の付託に応え理解を得ながら、国会議員や文部科学省へこの意義と効果を提唱し要望活動に取り組み、少しずつではありますが成果を上げることができました。

経営全般について、平成30年度開始時は、基本となる生徒数は96名（前年度より9名減）に及び、丁度定員数となりました。しかしながら、年度途中で本科2年生徒1名の中途退学を許可して定員数を割る結果の大変残念な推移となりました。

収入の大きなウェートを占める、運営費の特別支援教育教育費補助金については、国・宮城県共定員数の平成30年5月1日現在の生徒員数96名分の交付を受けました。生徒1人当たり単価は前年比1.2%増の1,499,892円となり、国と宮城県を合わせ総額287,978千円が算定交付されました。

教職員は、学校と寮を合わせて本務教員24名、非常勤講師7名、本務職員10名、非常勤職員15名の総勢56名でスタートしましたが、本務教員1名が5月末懲戒解雇、本務職員1名が6月1日付け死亡という創立以来初の異例の事態となり、更に年度途中で非常勤職員の入替により1名が減となったことで年度末時点では総勢53名の員数となりました。

学校経営は、平成30年度経営案に基づき「学校運営計画」により学校教育・学年目標を設定し、これに基づく一貫性のある教育課程の編成で取り組み、毎月定例の運営委員会に諮り、職員会議をもって協議をして周知徹底を図り共有しながら、学校行事・学習指導や生徒指導及び進路指導等計画のとおりに取り組み、当年度も支障なく進めることができました。特に進路指導の充実を図ることが重要事項と位置付け進路先の開拓や相談・アフターケア等優先してタイムリーな活動を推進し、実績が上がっている様相です。

これまでとおり、引続き生徒等の生命と安全を優先して、学校環境の安心安全を確立するために不審者防止・防災危機管理に向け、学校・寮の指導體制・訓練や環境整備の一層の充実を推進して参りました。このことより、学校では施設設備面で危機管理上として学校第二運動場（農園芸授業実施場所）に堅牢な門扉を設置して外部からの不審者侵入を防ぎ、校舎トイレ窓に目隠しを増設整備しました。また、節電と災害等を考慮し本校舎内非常灯をLED照明に更新、経年劣化で傷みが目立ち始めた体育館アリーナ床の全面改修等を行い事故が発生しないように配慮整備いたしました。他に、本校舎劣化防止と外観を維持するために外壁塗装を実施いたしました。公益財団法人JKA様から補助金助成いただき、平成28年度に竣工した「特別教室棟」につきましては、効率良く使用し有効に活用している状況にあります。

明和寮においても、安全面の配慮を施しています。外部からの侵入や生徒の施設外への飛び出しを防止するため、各居室窓や廊下窓に特殊な鍵を特別に設置しました。また、平成29年8月に発生した水漏れ事故の修繕の一環として、配管設備更新工事実施により配管強化とともに熱効率の向上が図られました。

平成30年8月に仙台労働基準監督署より臨検を受け、労務管理上の問題点を指摘され是正勧告をいただきました。指摘内容につきましては、いずれも年度期限内に是正をすることで完了をしています。特に教職員の労働時間の把握、正しい残業代の支払いが大事な案件でした。その裏付けになる規程の整備、協定届出等を暫時実行しています。「働き方改革」と併せて今後も、法令に則った対応が求められます。

人件費について、昨年度同様に現行給料表に基づく昇給完全実施と期末手当を年間4.95箇月支給。前述の残業代支給も平成30年12月分から開始となり3月分迄の累計で約180万円の負担増の実績となりました。常に献身的に生徒に寄り添って、取り組む教職員の勤務意欲に応え、更なる士気高揚に効果があったと捉えています。

以上が平成30年度の主な事業概要であります。

II. 法人の活動状況

1 会議等の概要

(1) 理事会…定数6名[※平成30年9月21日、理事 奥田菊治殿逝去 欠員1名]

開催月日	開催場所	出席	委任状	欠席	主たる議事内容結果
30.5.23	学校図書室	5	1	0	1. 平成29年度事業並びに学校会計収支決算について（報告） 2. 監査報告 ＜原案のとおり承認＞
30.5.31	学校図書室	4	2	0	【臨時理事会】 1. 職員の不祥事について
31.2.21	学校図書室	4	…	1	【経営懇談会】 1. 教職員の働き方改革について 2. 入学選考の結果について 3. 評議員並びに理事・監事の任期満了の取扱いについて 4. いずみ授産所との土地問題について
31.3.28	学校図書室	5	1	1	1. 平成31年度職員の給与について 2. 平成31年度事業計画（案）並びに会計収支予算（案）について 3. 法人役員並びに評議員の任期満了に伴う選任について ＜原案のとおり承認＞

(2) 評議員会…定数13名

開催月日	開催場所	出席	委任状	欠席	主たる議事内容結果
30.5.23	学校図書室	12	1	0	1. 平成29年度事業及び会計収支決算について（報告） ＜原案のとおり承認＞
31.3.28	学校図書室	11	2	0	1. 平成31年度職員の給与について 2. 平成31年度事業計画（案）並びに会計収支予算（案）について 3. 法人役員並びに評議員の任期満了に伴う選任について ＜原案のとおり承認＞

(3) 監事監査等

開催月日	開催場所	出席	主たる議事内容結果
30. 5. 18	学校図書室	1	1. 平成29年度学校法人業務等に係る監査の実施 ＜監査報告書提出＞
30. 5. 23	学校図書室	2	1. 平成29年度事業並びに学校会計収支決算について（報告） 2. 監査報告
30. 5. 31	学校図書室	2	【臨時理事会同席】 1. 職員の不祥事について
31. 2. 21	学校図書室	1	【経営懇談会同席】 1. 教職員の働き方改革について 2. 入学選考の結果について 3. 評議員並びに理事・監事の任期満了の取扱いについて 4. いずみ授産所との土地問題について
31. 3. 28	学校図書室	2	【理事会同席】 1. 平成31年度職員の給与について 2. 平成31年度事業計画（案）並びに会計収支予算（案）について 3. 法人役員並びに評議員の任期満了に伴う選任について

2 学校法人に関する報告書等の提出 【宮城県】

事 項	報告認可月日	主たる報告書等内容
登記完了報告書	平成30年6月1日	資産総額の変更について（H30. 5. 31付）

3 「いずみ高等支援学校」生徒数（平成31年3月31日現在）

課程年 通学別	本 科				専 攻 科			合 計
	1年	2年	3年	小計	1年	2年	小計	
寮 生	7	7	9	23	2	6	8	31
通学生	10	22	15	47	10	7	17	64
合 計	17	29	24	70	12	13	25	95
定 員	72				24			96

4 職員構成（平成31年3月31日現在）

	校 長	教 頭	教 諭	養 護 教 諭	講 師	指 導 員	寄 宿 舎	栄 養 士	調 理 員	事 務	業 務 員	計	合 計
本 務	1	1	12	1	8	5	1			3		32	53
非常勤					7	6			6	1	1	21	